

令和7年度 学校評価アンケート結果について(報告)

評価基準：「4」よく当てはまる 「3」当てはまる 「2」あまり当てはまらない 「1」当てはまらない

質 問	令和7年度(今年度)							令和6年度(昨年度)						
	評 価	生徒		保護者		教師		生徒		保護者		教師		
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
1 先生の授業はわかりやすいか	4	41%	89%	7%	41%	39%	100%	32%	87%	19%	79%	47%	100%	
	3	48%		34%		61%		55%		60%		53%		
	2	9%	11%	39%	58%	0%	0%	11%	13%	18%	21%	0%	0%	
	1	2%		19%		0%		2%		3%		0%		
2 家庭学習をしているか	4	26%	72%	27%	79%	31%	100%	33%	73%	24%	63%	12%	100%	
	3	46%		52%		69%		40%		39%		88%		
	2	21%	27%	15%	21%	0%	0%	22%	27%	36%	37%	0%	0%	
	1	6%		6%		0%		5%		1%		0%		
3 将来を見据え、意欲的に学習しているか	4	33%	71%	43%	89%	23%	77%	36%	79%	19%	55%	29%	100%	
	3	38%		46%		54%		43%		36%		71%		
	2	22%	29%	7%	10%	23%	23%	16%	21%	39%	45%	0%	0%	
	1	7%		3%		0%		5%		6%		0%		
4 時間を守って学校生活を送っているか	4	48%	89%	58%	97%	54%	92%	50%	92%	51%	91%	53%	100%	
	3	41%		39%		38%		42%		40%		47%		
	2	9%	11%	1%	2%	8%	8%	7%	8%	6%	9%	0%	0%	
	1	2%		1%		0%		1%		3%		0%		
5 学校の約束(身なり・きまり)を守っているか	4	52%	93%	63%	96%	54%	92%	53%	93%	55%	94%	59%	100%	
	3	41%		33%		38%		40%		39%		41%		
	2	6%	7%	3%	4%	8%	8%	6%	7%	5%	6%	0%	0%	
	1	1%		1%		0%		1%		1%		0%		
6 清掃・係活動・生徒会活動に真剣に取り組んでいるか	4	49%	91%	31%	76%	23%	85%	72%	96%	55%	90%	41%	100%	
	3	42%		45%		62%		24%		35%		59%		
	2	7%	9%	15%	24%	15%	15%	4%	4%	9%	10%	0%	0%	
	1	2%		9%		0%		0%		1%		0%		
7 いじめや嫌がらせ等、許さない気持ちをもっているか	4	67%	95%	70%	89%	70%	100%	75%	94%	57%	90%	71%	100%	
	3	28%		19%		30%		19%		33%		29%		
	2	4%	6%	4%	10%	0%	0%	4%	6%	10%	10%	0%	0%	
	1	2%		6%		0%		2%		0%		0%		
8 あいさつができていますか	4	59%	90%	66%	88%	31%	100%	64%	95%	40%	92%	29%	94%	
	3	31%		22%		69%		31%		52%		65%		
	2	9%	10%	10%	11%	0%	0%	3%	5%	5%	8%	6%	6%	
	1	1%		1%		0%		2%		3%		0%		
9 体調管理に気をつけ、欠席等少なくなるよう努力しているか	4	58%	84%	70%	94%	23%	69%	67%	92%	64%	89%	12%	94%	
	3	26%		24%		46%		25%		25%		82%		
	2	13%	17%	4%	5%	31%	31%	8%	8%	8%	11%	6%	6%	
	1	4%		1%		0%		0%		3%		0%		
10 家庭での情報機器(PC・スマホ・テレビ等)約束事を決め守っているか。	4	37%	72%	45%	85%	15%	54%	35%	71%	15%	45%	18%	77%	
	3	35%		40%		39%		36%		30%		59%		
	2	18%	28%	10%	14%	46%	46%	18%	29%	36%	55%	23%	23%	
	1	10%		4%		0%		11%		19%		0%		
11 地域を良くするために何をすべき考えているか。	4	20%	60%	9%	46%	8%	77%	22%	58%	5%	38%	11%	72%	
	3	40%		37%		69%		36%		33%		61%		
	2	31%	39%	45%	54%	23%	23%	32%	42%	52%	62%	28%	28%	
	1	8%		9%		0%		10%		10%		0%		

※保護者は、質問事項に対して「見届けや声かけをしているか」 教師は「指導しているか」で評価

記述欄（原文のまま）

生徒の意見

1年生

- ・学校をより良くするために不要な校則が多い
- ・仲良くする
- ・環境のものを大切にする。
- ・眉毛の校則
- ・物の扱いが良くない人が多いと思う
- ・あいさつをしっかりとする
- ・言葉遣い・月に一回のお楽しみ会をする

2年生

- ・全校専門委員会で学校を引っ張る
- ・1年生、2年生、3年生のすべての学年が関わられるような活動を増やす
- ・靴下の色を自由にする
- ・5.6組の配布箱に2.3組の授業で提出すべきプリントが入ってない場合が多々あるため、そこを改善してほしい
- ・体温調節のため、ブレザーを脱いでもベストを着ていていいようにする。
- ・タブレットの使い方をもっと取り締まる。
- ・校舎のリフォーム
- ・勉強の質を上げる
- ・時間を見るクセを付けとく。
- ・校則などの改善にみんなで話し合ったりする
- ・学習に支障が出ない範囲で校則を見直す

3年生

- ・一人ひとりが挨拶をする
- ・校外学習を増やす
- ・授業を復習する
- ・学校の階段が危ないと思う（足を骨折や怪我をした場合）なのでエレベーター等を作った方が良いと思う
- ・バリアフリーをつける

1年保護者

- ・将来のことを何も考えないので、どんなことに興味があるか自分で考える時間や調べる時間を作ってくれたらありがたいです。
- ・ご指導ありがとうございます。タブレット学習がよりよく進み、学習能力が上がることを願っています。
- ・宿題を出してほしいです。毎日何をどのくらい勉強すれば良いかわからないようです。

2年保護者

- ・自主性を大事にするなどで宿題が全然ないですが、もともと家庭での勉強をしない子は宿題が無くなってから全く家庭学習をしないです。以前のように、宿題を出してもらう事は出来ないのでしょうか。
- ・延中いいと思います！
- ・お世話になっております。
- ・本校では携帯電話の所持・使用は原則禁止されていると認識しておりますが、登下校時にスマートフォンを操作しながら歩く生徒が多数見受けられます。これは校則違反であるばかりか、交通事故やトラブルに直結する行為だと考えています。厳重な指導、巡回などが可能ならお願いしたいです。
- ・今年度は行事の案内やメール連絡が例年に比べ遅く、保護者の仕事や予定の調整がつきにくい状況です。詳細は

遅くとも1ヶ月前には周知いただけるよう、連絡体制の見直しを希望します。年間行事表は確認していますが、こちらも働いている中で楽しみにしている時間の一つです。遅めの周知は、時間の調整が取りにくい状態になりますので、早めの周知を希望します。

・ホームページの更新が滞っており、学校生活の様子が見えにくくなっています。特に修学旅行の写真において、特定クラスに偏りがあり、自身の子供のクラスの様子は全くわかりませんでした。写真を撮ってくださるのであれば、全てのクラスの活動がバランスよく伝わるような配慮と、定期的な更新をお願い申し上げます。楽しみにしている保護者がたくさんいらっしゃいます。

よろしく願いいたします。

・息子は学校が大好きです。一生懸命に関わってくださる先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

・タブレットを使用する授業で、授業中に見てはいけない動画やゲームを開いて遊んでいる生徒がいるので、タブレット使用についての規制や対策が必要だと思います。

・給食時間が10分しかなく、味わうことも楽しむことも出来ず、熱いスープなども急いで口の中に流し込んで食べ終わらせているというも聞きます。1番の楽しみの給食の時間がこれでは学校生活も楽しくないと思います。学業だけでなく、食育もこの時期の子供たちにとって、大変大事な事だと思います。時間が取れないのも分かりますが、もう少し子供たちのことを考えて欲しいと思います。コロナ禍になり、以前のようにグループを作って食べることもなくなり、ただでさえ、給食の過ごし方が変わってきています。もっと食育にも力を入れてもらいたいと思います。加えて、今年持久走の日の給食が、クリスマスメニューでした。いつもの10分という短い時間の上、さらに午後から持久走ということで、たくさん食べるなど指示もあったようで、せっかくのクリスマスメニューが最悪だったと聞きました。これも配慮していただきたいかなと思います。日程調整出来なかったのでしょうか。どのクラスもみんな子供たちから意見が出ていたそうです。

・今年の持久走大会、みんな頑張っていてとても素敵でした。ただ、持久走のメンバーが、ビブスをつけて走っていたため、学年もクラスも全く分からないまま、保護者はなかなか我がクラスを探すのも大変でした。ビブスの上から1-2など、クラスだけでも分かるようにして頂けるとさらに盛り上がるのではと思います。

・もっと子供たちが活躍できる場をもうけて欲しい。例えば、バザーは子供たちが考えて売り子に回ったり、イベントを考えたりすることを体験しても良いのでは?と思いました。

・日頃からよく頑張っていると思います。

・子供の寄り添って欲しいです。

3年保護者

・音楽室の冷房設置を早急にして欲しい

・タブレット端末を常時持ち帰り可能になっていますが、今年度から学校に置かず持ち帰り必須になっているようです。冬休みなどの長期休暇で課題が出る場合には、持ち帰るのは分かりますが、使わないのに毎日持ち帰らなくてはならず重くて大変です。タブレット端末は学校での学習活動のための無償貸与で、家庭では使用しない子どももいますので、今まで通り課題が出ていない時には学校に置かせてほしいと思います。これくらいの事だと思われるかもしれませんが、毎日学校に通う子どもの背中を少しでも軽くして、楽しく学校に通わせてあげたいです。

・今の担任の先生との信頼関係に安心して子どもを預けられています。延中の先生方には、感謝しています。

・規則が厳しすぎる所があります。もっと生徒の意見を聞いて自由にして欲しいです。

職員

・教員以外の方々と話す機会を増やしていけるとよいと思う。

・校務分掌等の改編及び生徒の主体的活動を支援する体制の確立

・朝だけでなく、放課後にも学年間で情報を共有する時間を決め、その時間にその日の報告や今後の予定などの情報共有を徹底する。

実践内容		アンケート内容		4段階評価	平均	昨年	○成果 ●課題 □改善方策	学校運営協議会委員の評価・所見
学習に関して	1 「わかる授業」実現のための指導方法工夫改善	先生の授業は分かりやすいか。	生徒	3.2	3.0	3.1	○ 一人一研究授業では特別支援教育の視点や手立てを活用し、「ひなたの学び」を取り入れた授業を実施し、指導方法の工夫・改善に努め、指導力向上を図った。 ○ 2年生で「論理コミュニケーション」遠隔授業を体験し、論理的な思考方法を学ぶことができた。 ● 入学した時点で、学力の二極化が見られる。家庭での学習の見届けも必要と考える。 □ 主題研究で授業における『視覚的な資料提示』『1時間の流れ(メニュー)の提示』『単一指示』を全職員が全ての授業で行い、授業改善に取り組んでいる。	学習に関して ※色つきのところは昨年度のもの
		授業を理解できるよう家庭で学習を見届けているか。	保護者	2.3				
		分かりやすい授業を工夫しているか。	職員	3.4				
学習に関して	2 目的意識を持った意欲的な学習の取組	目的をもって、意欲的に日々の学習に取り組んでいるか。	生徒	2.9	3.1	3.0	○ 課題や家庭学習には概ね取り組んでいる。 ● 課題や自主的な家庭学習に取り組む習慣がなく、課題の提出ができない生徒が固定化している。 □ 第1学年のうちから高校のことや将来のことについて真剣に考えさせ、将来の目的を達成するために学習するというようなキャリア教育を実施していく必要がある。また、直近の目標として、高校入試の倍率や結果など具体的な内容を発信し、生徒や保護者に高校入試に対して意識を高めるような啓発も必要である。	
		目的をもって、意欲的に日々の学習に取り組むように声かけをしているか。	保護者	3.0				
		意欲的に学習するような指導しているか。	職員	3.3				
学習に関して	3 自立した社会人・職業人の育成を目指すキャリア教育の推進	自分事として将来の生き方を考え、将来の目標達成のために取り組んでいるか。	生徒	3.0	3.1	3.2	○ 総合的な学習の時間や学活の時間を活用して、職業調べや高校調べなどを行い、各自でまとめた。外部の講師を招いて、仕事の内容、はたらく意義などについて話を聞くことができた。 ● 将来を考える取組はできたが、具体的な進路や進路実現に向けての努力をどうすべきか明確に考えることができない生徒も見られる。 □ 今後も多くの職業人の考えに触れる機会を増やし、3年間を系統立てた進路学習の充実を図るとともに、保護者への啓発を行う。	
		自分事として将来の生き方を考え、将来の目標達成のための声かけをしているか。	保護者	3.4				
		自分の将来を考えるような指導をしているか。	職員	3.0				
生活に関して	4 保護者の協力を得ながらの時間を守る態度の育成	時間を守って学校生活を送っているか。	生徒	3.3	3.3	3.5	○ 授業開始の前に学習の準備を整えるなど、ほとんどの生徒は概ね時間を守っている。 ● 就寝時間が遅いなど、生活習慣の乱れから遅刻する生徒が固定化している。 □ 遅刻気味の生徒に関して、時間を守ることの意義を理解させ、生徒指導支援員と連携するとともに、家庭と協力しながら生活習慣の確立を目指していく。	生活に関して
		時間を守って学校生活を送るように声かけしているか。	保護者	3.4				
		時間を守るよう指導しているか。	職員	3.1				
生活に関して	5 保護者の協力を得ながらの基本的な生活習慣や態度の育成	学校の約束(身なり・きまり)をしっかり守っているか。	生徒	3.5	3.5	3.5	○ ほとんどの生徒は学校の約束を概ね守れている。 ● 服装容儀の乱れがあり指導することがあった。 ● 心配な状況の生徒に関して、関係機関とのケース会議を実施した。 □ 今後も校則等ルールの遵守については、ルールがある意味も考えさせながら指導していく必要がある。また、保護者の価値観も多様化しているが、家庭の理解と協力を得ながら啓発を行う。	
		学校の約束(身なり・きまり)をしっかり守るよう声かけをしているか。	保護者	3.5				
		学校の約束を守るよう指導しているか。	職員	3.5				
生活に関して	6 生徒の主体的な活動を充実させ、積極的に取り組む態度の育成	清掃・係活動・生徒会活動にきちんと取り組んでいるか。	生徒	3.3	3.1	3.3	○ 清掃は静かに活動できている。生徒会活動についてもあいさつ運動やクリーンワークデーなど自主的に取り組む姿が見られる。 ● 生徒会執行部、専門委員会に所属している生徒の意識は高い。また、活発に係活動に取り組んでいる。生徒もいる。しかし、活動内容が具体的にないのは、活動への意識が低い生徒も見られる。活動内容を具体化することも課題である。 □ 今後も生徒会役員を中心に、生徒会主体の活動を活性化し取り組んでいく。リーダーとなる生徒の育成とともに、行事を通して生徒の団結と活力を高めていきたい。	
		清掃・係活動・生徒会活動にきちんと取り組むよう声かけをしていますか。	保護者	2.8				
		清掃・係活動・生徒会活動の指導をきちんと行っているか。	職員	3.1				
心と身体に関して	7 思いやりの心と、人権感覚を身につけた実践力ある生徒の育成	いじめ・嫌がらせ等、絶対許さない気持ちをもっているか。	生徒	3.7	3.7	3.6	○ 講師を招いての人権講話(全学年対象)では、いじめは許されないことをはじめとした人間関係づくりについて話していただいた。また、7月の命を大切にす週間、12月の人権週間では、各学年の発達段階に応じた道徳の授業を実施した。 ● 毎月、学校生活アンケート、教育相談アンケート等に記入されていたいじめやいやがらせの訴えをもとに、指導・対応する場面があった。 □ アンケートをもとに、いじめ不登校対策委員会、生徒指導部会を実施し、組織的な対応を行っていく。また、教職員が生徒の様子を観察し、いじめ・不登校を未然に防止できるよう日常的に生徒の状況を共有していく。	心と身体について
		いじめ・嫌がらせ等、絶対許さないという声かけをしているか。	保護者	3.6				
		いじめを許さない、させない指導をしているか。	職員	3.7				
心と身体に関して	8 時と場に応じた態度であいさつできる生徒の育成	進んであいさつができていますか。	生徒	3.4	3.4	3.5	○ 礼法指導やあいさつについて、年度当初にしっかりと確認し、今年度も集会形式で礼法指導をきちんと行うことができた。 ● 自分からきちんとあいさつができることを目標として指導を行ったが、一部の生徒には徹底させることができなかった。 □ 生徒会の活動を支援しながら、様々な場面であいさつの意義や重要性を理解させ、自分から積極的なあいさつを行うことを常に意識できるようにする。	
		進んであいさつをするよう声かけしているか。	保護者	3.4				
		進んであいさつがきちんとできるよう指導しているか。	職員	3.3				
心と身体に関して	9 健康の増進と体力の向上に意欲的に取り組む生徒の育成	歯の治療や日頃の体調管理など健康に過ごせるようしているか。	生徒	3.4	3.3	3.4	○ 保健安全部が主導し、熱中症対策や感染症の予防対策を徹底した。インフルエンザの流行が見られたが、学級閉鎖の措置等をとるまでの罹患数はなかった。 ● 歯の治療については、養護教諭が、「玉けんだより」での啓発をはじめ、歯磨きクラブや部活動単位での治療率調査等、様々なアプローチをしているがなかなか大きく治療率が上がらない。また、スマートフォンをはじめとする各メディアの長時間利用により、睡眠時間が十分でない生徒も見られる。 □ 今後も、熱中症対策や感染症の対策をとっていく。感染症拡大の傾向が見られたら、部活動を中止して休養を十分とらせる等の措置など、学校として出来ることを継続していく。	
		歯の治療や日頃の体調管理など健康に過ごせるよう声かけをしているか。	保護者	3.6				
		歯の治療や日頃の体調管理など健康に過ごせるよう指導をしているか。	職員	2.9				
関家庭に	10 保護者と協力しながら、情報機器の使用について考え、正しい実践力の育成	家庭で情報機器(PC、スマホ、TV等)の使用について約束事を決め守っているか。	生徒	3.0	2.9	3.0	○ 情報教育については、情報モラル学習や日常的な指導などで啓発を行った。 ● SNS上での不意な書き込みが、学校での生徒間のトラブルの原因になり、指導することが複数あった。 ● スマートフォンの利用時間が自分や家庭でコントロールできない事例も見られた。 □ 専門家を招いての講話等、外部講師を活用するなどの機会を設ける。	家庭に関して
		家庭で情報機器(PC、スマホ、TV等)の使用について約束事を決め、守るよう声かけしているか。	保護者	3.0				
		情報機器(PC、スマホ、TV等)使用の指導を行っているか。	職員	2.7				
関地域に	11 地域と協力しながら、地域貢献に意欲的に取り組む生徒の育成	地域をよくするために何をすべきか考えることがあるか。	生徒	2.6	2.6	2.7	○ 延岡中美術科作品展を通して、保護者の方だけでなく、地域の方にも見ていただく機会になった。 ○ 市などが募集するボランティア活動を通して、地域に貢献する生徒も多数みられた。 ● 地域についての学習は総合的な学習等で行っているが、自分の住んでいる身近な地区で活動する機会が少ないことも、数値の低い原因である可能性もある。 □ 生徒の活動の様子が分かるような活動を計画したり、ホームページ上で校内での活動の様子の公開したりするとともに、生徒会の活動であるクリーンワークデーなど地域の美化活動等も継続していく。	地域に関して
		地域をよくするために何をすべきか考えていくように声かけしているか。	保護者	2.3				
		地域をよくするために何をすべきか考えていくよう指導しているか。	職員	2.8				